



# 議会だより



## かんばいっ子 全員集合（大間々町）

神梅小学校は明治6年2月、常鑑寺（桐生市黒保根町）を使用して開校された伝統と歴史ある学校です。翌年、覚成寺に神梅支校を設置。その後、黒保根尋常高等小学校から昭和の大合併により大間々小学校神梅分校となりました。

「神梅小学校」となったのは昭和37年4月で、現在の校舎は昭和49年3月に落成されました。

児童数は平成2年度の112名をピークに今年度は26名にまで減少し、現在は「神梅地区小学校適正配置検討委員会」を発足し、平成23年度からの大間々北小学校への統廃合を目的に検討を重ねています。

## 平成22年第2回定例会（6月）

### 〈主な内容〉

一般議案・補正予算・請願	2～3
市長所信表明・総括質疑	4～6
委員会報告・一般質問	7～8
一般質問	9～19
まちの声	20

# 平成22年 第2回定例会

## 副市長人事案件を不同意

平成22年第2回定例会は、6月7日から22日までの16日間の日程で開催され、副市長、教育委員などの選任についての同意や平成22年度補正予算などの議案が上程されました。審議の結果、2件については不同意または否決としました。

## 条例

**職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正**

3歳未満の子どものいる職員に対する時間外勤務の取り扱いに関する規定を整備するものです。

**職員の育児休業等に関する条例の一部改正**

急激な少子化に対応するための勤務環境の整備などに伴う規定を整備するものです。

**職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正**

時間外勤務代休時間の取り扱いに関する規定の整備をするものです。

**消防団に関する条例の一部改正**

消防組織法に規定する条項との不整合を改めるものです。

**税条例の一部改正**

扶養親族申告書の新設と非課税口座内上場株式などの譲渡に係る市民税の所得計算の特例の新設、市たばこ税の税率改正に伴う規定を整備するものです。

**国民健康保険税条例の一部改正**

軽減割合を6割、4割から7割、5割、2割へ変更するものです。

**企業立地促進条例の制定**

企業立地の促進を図る目的で、必要な奨励措置などを講じ、市民の雇用機会の拡大と市の経済の発展に資するため、制定するものです。

**国民宿舎条例の制定**

公営企業として市直営で運営している国民宿舎サン

レイク草木を、指定管理者による管理運営とするため、新たに制定するものです。

**笠懸野文化ホール条例及び市体育館条例の一部改正**

一部の業務を除き、市の直営施設として管理を行ってききましたが、民間事業者の手法を活用し、引き続き公の施設の適正な管理を確保するため、指定管理者に委任できるように規定の整備を行うものです。 ↓否決

**市道の路線認定・廃止**

市道の3路線を認定、2路線を廃止するものです。認定は、市道大間々3445号線、市道大間々4489号線、市道笠懸1405号線。廃止は市道大間々

## 予算

3146号線、市道大間々4152号線。

平成22年度一般会計補正予算

算 予算総額に歳入歳出それぞれ5415万4千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ171億9815万4千円とするものです。

平成22年度介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算 予算総額に歳入歳出それぞれ720万7千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ30億2903万6千円とするものです。

平成22年度競艇事業特別会計補正予算

予算総額に歳入歳出それぞれ300万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ719億1941万千円とするものです。

### ●6月補正予算の状況

		補正額	補正後の額
一般会計		5415万4千円	171億9815万4千円
特別会計	介護保険 (保険事業勘定)	720万7千円	30億2903万6千円
	競艇事業	300万0千円	719億1941万1千円

## 請願

- 備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める請願 ↓不採択
- EPA・FTA推進路線の見直しを求める請願 ↓継続審査



▲笠懸北小学校

### 工事請負契約の締結

昭和53年に建設された笠懸北小学校の校舎を国の安全・安心な学校づくり交付金事業の採択を受け、耐震補強工事を実施するものです。条件付き一般競争入札により、石川・阿左美笠懸北小学校耐震補強特定建設工事共同企業体が落札しました。契約金額は1億8375万円です。

### 報告の主なもの

平成21年度みどり市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

算書の報告

平成21年度みどり市下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

平成21年度みどり市一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告

平成21年度みどり市水道事業会計予算繰越計算書の報告

### その他承認した議案

専決処分事件(税条例の一部改正)の承認

専決処分事件(過疎対策のための市税(固定資産税)の課税特例に関する条例の一部改正)の承認

専決処分事件(国民健康保険条例の一部改正)の承認

専決処分事件(平成21年度一般会計補正予算)の承認

専決処分事件(平成21年度水道事業会計補正予算)の承認

専決処分事件(平成21年度国民宿舎事業会計補正予算)の承認

## 人事案件

### 須藤氏の推薦に

同意 人権擁護委員

人権擁護委員に須藤日米代氏(大間々)の推薦に同意しました。

須藤氏の推薦は、現委員の須永恵美子氏が退任することに伴うものです。

### 赤石氏の選任に

不同意 副市長

副市長に赤石俊雄氏(笠懸)の選任について賛成10、反対11の賛成少数で不同意となりました。

### 天川氏、平野氏の選任に同意

監査委員

監査委員に天川洋氏(大間々)と平野謙二郎氏(笠懸)を選任することに同意しました。

両氏の任期が平成22年

6月13日で満了となるため、再任の同意を求められたものです。

### 齋藤氏の選任に

同意 公平委員

公平委員会委員に齋藤巖氏(大間々)を選任することに同意しました。

任期が平成22年6月19日をもって満了になることに伴うものです。

### 選管委員・補充員を決定

指名推選による選挙で

選挙管理委員会委員の選挙を行い、長澤俊江氏(大間々)、高橋豊作氏(笠懸)、堤善雄氏(笠懸)、高草木克行氏(東)を選任することに決定しました。

選挙管理委員は、人格が高潔で政治・選挙に関し公正な識見を持つ人の中から、議会において選挙することになっていきます。

本会議では、議長の指名

推選による方法で選挙を行い、4氏を選出したものです。

同時に、選挙管理委員が欠けた場合にその職を行う同補助員の選挙も行い、小井土和仁氏(笠懸)、

品田幸子氏(笠懸)、矢内万亀子氏(笠懸)、飯酒盃常正氏(大間々)を選出しました。

### 尾崎氏・山同氏・松崎氏の選任に同意

教育委員会委員

教育委員会委員に尾崎享子氏(前橋市)、山同善子氏(大間々)、松崎靖氏(大間々)を選任することに同意しました。

本市の教育委員のうち、尾崎氏と山同氏は岡崎氏と松島氏の任期が平成22年6月26日で満了となるため、また、松崎氏は現齋藤由起子氏が退任することに伴うものです。

# 市長の所信表明を受けて活発な質疑

4月に行われた市長選後初の議会初日に市長から2期目に当たった所の信表明がありました。（※詳細は広報みどり7月号に掲載されています）

冒頭に「責任の重大さを改めて痛感するとともに、皆様からお寄せいただいた信頼と期待に応えるべく、新たな決意と情熱を持って全身全霊、市政に邁進する所存であります。」と決意を表明し、持続可能をキーワードに「循環型環境社会の創造」「行政運営」「安全で安心な生活基盤の構築」の実現に向け、保健・医療・福祉をはじめ、財政運営の9つの基本政策と60項目の具体策を述べられました。各党派の代表から市長の所信表明に対して、それぞれ質疑を行いました。主な内容は次のとおりです。

## 総括質疑

### 広和クラブ

武井 清 議員

#### 福祉政策

**問** 市役所などに赤ちゃんの駅が設置されているが、利用者の反応はどうか。また好評なら新たな所に設置する考えがあるか。

**市長** 市内の施設に20ヶ所、民間の施設に8ヶ所設置している。母親の反応は全体的には悪くない。徐々に浸透しつつある。協力してく



▲赤ちゃんの駅（笠懸庁舎）

れる場所があれば増やしていきたい。

**問** 元気高齢者表彰制度や高齢者応援割引証の交付など新しい事業の目的は具体

的にどんな事業なのか。

**市長** 元気なおじいちゃん、おばあちゃんの表彰制度だ。対象者は、介護保険や後期高齢者の給付を一年間受けなかった人、保険の滞納のない人。高齢者応援割引証を提示すれば市の施設が割引きされる。また、老人クラブなどの団体が市の施設を利用しやすい料金設定を考えている。

**問** 地域福祉計画は、どんな事業を行っていくのか。

**市長** 障がい者や家族が安心して生活できるようなサービスの充実が努めている。行政と地域住民の支え

合い、援助などの相乗効果によるより暮らしやすく、住みやすくなるよう考えている。具体的には、移動、日中の一時支援、生活サポート、日常生活用具の給付、タクシー料金の助成、相談など行政サービスを行っている。

**問** 小規模校の神梅小など、大間々北部3校の統廃合問題や県下一の大規模校笠懸小適正規模に対する基本的な考え方は。

**市長** 地域の意見も尊重し、子どもの目線で、子どもにとって何が一番最善なのか、総合的な判断を進めていく。最終判断は、もう少し材料がほしい。そんな遠くない日に判断をする。

**問** 大間々学校給食センター建設は、その後どのようなになっているのか。

**市長** 老朽化が進んでおり、一日も早く食育を考え、教育の一環として優先順位が高いと考えている。マスタープランや下水道の整備状況との整合性を考えながら最適な候補地を調査している。平成22年度に建設予定

地を確定し実施計画を行う。順調にいけば建設は、平成23年度になる。

**問** わたらせ渓谷鐵道へ新型トロッコ列車が導入される予定だが、来年のD<sup>C</sup>に間に合うのか。

**市長** トロッコ列車のデザインもおしゃれというか、わた溪に合ったカラーリングに決まり、来年のD<sup>C</sup>に間に合う予定。

山口 慶一 議員

#### 都市基盤の基本政策

**問** 都市基盤の基本政策、特に道路。たぐさんの計画があるがその優先順位は。

**市長** 優先順位は、市民にとって利便性があり、安心して使えるというのが一番。市民ばかりでなく、ここを通過する人たちにも快適に感じてほしい。50号線の複線化、藪塚ICからのアクセス道、122号線の整備も必要。順位はつけがたい。

**問** 笠懸庁舎周辺道路の拡充は。

**市長** 庁舎東、JA前からの道路拡張は今年度着工。

**問** 雇用の創出と活性化のため高度緊急医療に特化し

※ DC (デスティネーションキャンペーン) とは 群馬県を旅の目的として、群馬県とJR6社が提携して取り組む国内最大規模の観光キャンペーン



▲タウンミーティング

た動物病院などの拠点化。その進ちよく状況は。

**市長** 今年度に具体化し、動物のリハビリやホスピスなどを行う施設を土地の選定を含めて計画書の提出を求めている。

**問** 企業立地優遇制度の制定を計画しているが、それ以前の工業団地など土地の提供についての計画は。

**市長** 工場誘致に必要な土地は物色している。要求される条件に合致することが難しい問題で、市にあった企業誘致を行いたい。

**問** 市民と行政のゆるぎないパートナーシップ構築の一環として、タウンミーテ

ィングを行ったが、各会場とも参加者が少なかった。せっかくの企画、もつたない気がしたが。

**市長** 特にタウンミーティングは、人集めという感覚で行っていない。自然体の中で、身のある議論をこれからもしていきたい。また、タウンミーティング以外のことも考えていきたい。

**問** 行政運営の基本政策として行政のムダを徹底的になくし、質の高いスムーズでスピーディーな行政運営を具体的に示してほしい。

**市長** 平成21年度は、行政評価システム導入。運用に基本的な考え方に基づいて効果的な行政運営を目指す一方、事業の目的、効力的

達成度をそれなりにはかる成果、目標を設定。各施策に対し成果の評価をする仕組みをつくり、今後事業仕分けをするための指標とする事務事業評価を数年にわたり継続することが必要。

今年度は、成果向上のため成果指標の動向や変動要因を評価し、街づくり報告書として平成23年度に公表で

きるよう取り組みたい。可視化として進めていく。

**問** 自主財源を含めた収入をなす市税の増収とは。

**市長** 広告料やオークションを含めた市税以外の収入を得てきた。ある程度の成果を得てきたと思うが、不用品の売却なども考えていきたい。棚卸しも毎年でも実施。在庫などはきちんと管理していきたい。常に反省、努力をしていきたい。

## みどり新生クラブ

阿左美 守 議員

**待機児童の解消について**

**問** 保育園待機児童の解消は、保護者にとつて深刻な問題だ。どのような対策を考えているか。

**市長** 現在17名の待機児童がいる。引き続き待機児童0を目指したい。子ども手当など財源の一部、全部が自治体の裁量で使えるよう要望していきたい。

**笠小の新設分離について**

**問** 教育委員会では新設分離の方向づけが決まったが市長の考えは。

**市長** まだ決めていない。



▲笠懸小学校

合併特例債の期限内に見えるものを示したい。

**商店街の活性化対策は**

**問** 商店街の振興は、市の経済と発展に欠かせないと思うが、三商工会の補助金が削減された。商店街活性化事業の策定対象組織は。

**市長** 具体案は大間々町商店街である。居住人口は減って空き店舗が増えているが、何百年の歴史と風情・伝統があり市の財産になる。ボランティアや有志が町おこしをしている。やる気ある商店街を応援する地域商店街活性化法が制定された。法に見合った事業計画を策定する。

金子 實 議員

**生活道路整備基準を明確に**

**問** 生活道路整備は、地域社会の活性化・地域間格差の是正など必要不可欠な社会基盤であると表明しているが、合併後4年間でたつた1路線整備の地域がある。市民にわかりやすい整備基準や位置づけを明確にするべきと思うが是正する考えは。

**市長** 分かり難い仕分けであったと反省している。市長や議員が言ったから整備するようなことは排除しなかった。各行政区の優先順位をつけ地域の実情により公平に整備するよう指示してあった。今後は、整備の可視化・優先順位基準を明確化にしたい。

## 公明クラブ

宮崎 武 議員

**生活弱者に安心の施策を**

**問** 保育園待機児童の解消・学童保育の充実。具体的に確認したい。

**市長** 0歳児の待機児童をなくしたい。しっかり対応していく。

総括質疑は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

**問** みどり市内の障害者や家族が安心して生活できるサービスを充実するとの具体策は。

**市長** 国の法を遵守し、安心安全な施設作りなども推進。

**問** 小学校の適正規模の問題は、もつと早期に結論が出せないか。

**市長** 本年度はタイムリミットと考えている。

**問** 高度緊急医療に特化した動物病院等の拠点化の件は。

**市長** 政治家として長年の思いだ。早期に推進したい。

**問** トップセールスとして、がんばらなくてはいけない。大事なことは、アイデア3分で営業力7分であるというところをもつと実践しているかなくてはならないが。

**市長** 観光名刺なども作った。しつかり営業し、みどり市の知名度も上げたい。

**問** 突撃となりの市民訪問みたいな時間をもち、市民の声を直接聞く時間を設定することは重要と考えるが。

**市長** いいアイデアだと思う。貴重な意見として行う。



▲観光名刺

ていきたい。  
**宮崎** 「政治は、様々な理由で弱い立場にある人や、努力しても報われない人の為にある」という表明を本当にみどり市政に反映して欲しい。

## 至誠クラブ

蓮 孝道 議員

**問** 選挙で示したマニフェストは、市総合計画と、どのように関係させ実施するのか。

**市長** 4年間でできるところからやる。

**問** 笠懸小学校の分離新設について、合併特例債を使用するかどうか。また方針

決定の作業工程を示してほしい。

**市長** 分離新設を行うかどうかも含め、現在検討中だ。遠くない将来、検討結果と作業工程を示す。

**問** 雨水排水・污水対策について、笠懸町の特に必要な地域を浄化槽整備特区として污水対策を強引に牽引すべきである。また、雨水排水対策として、浸透性の高い舗装道を整備することで、幅員の狭い砂利道も舗装化するべきではないか。市長の考えは。

**市長** 調整池の関係で、県との連携が必要。優先順位を明確にして作業に取り組みたい。

**問** 観光政策について、群馬DCの成否が本市観光産業の分水嶺である。市長はどのような目標を持って取り組むのか。

**市長** みどり市はまだ知名度が低い。まずは本市の存在をアピールしたい。

**問** 財政運営について、全事業の棚卸しとは具体的にどのような方策か。

**市長** 国の事業仕分けとは

違う心の通った、棚卸しのやり方を行うつもりだ。

## あかがねクラブ

坂本 正幸 議員

**問** 市長のマニフェストに「政治は様々な人や努力しても報われない人のためにある」との信念で臨むとある。そこで、東町・大間々北部は過疎による集落としての機能が著しく低下しつつあり、高齢者の通院、生活物資の調達にも苦慮しているのか今後の対策を聞きたい。

**市長** 限界集落は大変危うくしている。10年後を踏まえ今から対応していきたい。

医療・緊急対策はブロードバンド環境の整備などにより対処したい。これはとった決定打はないが、今から地道に取り組んでいきたい。

**問** 東町において保育園、小学校、中学校は集落の存在に係わる重要な施設。保育園児童の減少は深刻である。黒保根町との連携も視野に入れ早急な対策を。

**市長** 保育、学校を両市合同で運営することはルール上難しい。区域やルールの見直しについて国・県に対し声を上げていきたい。

**問** 新たな財源の創出、不



▲ちえのみ保育園

必要な事業廃止による大胆な歳出カットの具体策をききたい。

**市長** 税の収納対策、優良企業誘致、産業の創造に取り組む。歳出カットは聖域を持たず実行する。

**坂本** 企業誘致に桐生市が必死にアタックしている。市もその姿勢を示すべきと考える。

総括質疑は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

# 総務文教常任委員会

## 付託された議案

## 審査結果

**議案第61号** みどり市職員  
の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

本委員会は、6月18日に委員全員および執行部出席のもと開催した。

**議案第62号** みどり市職員  
の育児休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第61号、育児休暇をとった件数についての質問があったが、賛成全員で可決すべきものと決定した。

**議案第63号** みどり市職員  
団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例について

議案第62号、質疑もなく、賛成全員で可決すべきものと決定した。

**議案第64号** みどり市消防  
団に関する条例の一部を改正する条例について

議案第63号、60時間を超えた時間外勤務は代休で処理してほしいとの意見があり賛成全員で可決すべきものと決定した。

**議案第65号** みどり市税  
例の一部を改正する条例について

議案第64号、旧分団と現分団がどのように変わったかわからない。広報などで周知してほしいとの意見があり、賛成全員で可決すべきものと決定した。

**議案第66号** みどり市国民  
健康保険税条例の一部を改正する条例について

議案第65号、子どもの扶養控除で16歳未満が外れるのはいつかとの質問に、所得税法では平成23年1月から。住民税は、平成24年分からとの回答があり、賛成

**議案第69号** 笠懸文化ホ  
ール条例およびみどり市市民体育館の条例の一部を改正する条例について

多数で可決すべきものと決定した。

**議案第66号**、国民健康保  
険税の上限を引き上げた分を低所得層に還元するもので、どれくらいの数になるのかとの質問に、7割軽減2982人、5割軽減1184人、2割軽減2132人との回答があり、賛成全員で可決すべきものと決定した。

**議案第69号**、市の直営施  
設として管理を行ってきた笠懸野文化ホールと、市民体育館を指定管理に委託できるような条例の整備を行うもの。委員の意見としては、指定管理者になると館長がなくなるなどの問題や、教育施設としての機能を損なう懸念がある。文化ホールでは指定管理者制については、まだ準備段階と聞いている。もう少し協議が必要だ。国民宿舍サンレイク草木を指定管理者にする件とは、文化ホール、体育館は使用する目的が違い、疑問がある。二つの施設を一つの条例として提出するべきではなく、別々の条例で提

**議案第67号** みどり市企  
業立地促進条例について

議案第66号、子どもは、文化ホール、体育館は使用する目的が違い、疑問がある。二つの施設を一つの条例として提出するべきではなく、別々の条例で提

**議案第68号** みどり市国民  
宿舍条例について

議案第67号、市道の路線廃止について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

議案第71号 市道の路線認定について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

議案第71号 市道の路線認定について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

議案第71号 市道の路線認定について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

議案第71号 市道の路線認定について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

議案第71号 市道の路線認定について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

議案第71号 市道の路線認定について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

議案第70号 市道の路線廃止について

出するべきだ。などの意見が多く賛成少数で否決すべ

きものと決定した。

# 民生福祉常任委員会

今回は付託議案・請願もないため、6月16日に委員会協議会を開催した。

## 協議事項

(1)子ども手当の進ちよく状況

(2)児童扶養手当の一部改正  
平成22年8月1日から、父子家庭にも手当を支給するもの。

(3)みどり市立保育園一時預かり事業

児童福祉法の改正により一時預かりを実施する民営保育園が減少したため、市

立笠懸第一保育園で事業を行うもの。

(4)みどり市高齢者福祉タク

シー・重度障がい者福祉タクシー料金助成事業実施要綱の一部改正

ストレッチャ―移送車を平成22年7月1日から使用できるもの。

(5)みどり市障がい者自立支援施設に関する検討状況

虹の作業所第3（大間々町）の施設老朽化により建物を新築するもの。

# 経済建設常任委員会

## 付託された議案

**議案第67号** みどり市企  
業立地促進条例について

**議案第68号** みどり市国民  
宿舍条例について

**議案第68号** みどり市国民  
宿舍条例について

**議案第70号** 市道の路線  
廃止について

**議案第71号** 市道の路線認  
定について

## 審査結果

本委員会は、6月17日委員全員および執行部出席のもと開催した。

議案第67号、市内の企業の立地促進を図るため、奨励金を出して、市民の雇用機会を拡大させるもので、賛成全員で可決すべきものと決定した。

議案第68号、サンレイク草木を指定管理による運営ができるようにする条例で賛成全員で可決すべきものと決定した。

議案第70号、市有地を道路認定してあり、道路としての実態がないため、賛成全員で可決すべきものと決定した。

議案第71号、寄付されているのに認定が漏れていた、高津戸橋の新設により、旧県道を移管させ認定するもので賛成全員で可決すべきものと決定した。

## 付託された請願

請願第35号 備蓄米買い入れと米価の回復、安定を

求める請願について

請願第36号 EPA、FT

A 推進路線の見直しを

求める請願について

請願第35号、「100万円未満までの、不足分を買い入れます」と政府はいつているのに、また、備蓄米の請願というのは、趣旨に合わない。備蓄米の大幅な買い上げをし、それを国で買いう時代は終わっているのでは、賛成できない。また、米の所得保障制度が今年から実施されるが、保証制度と備

蓄米の買い入れは、難しいのではないかなど意見があり、賛成なしで不採択とすべきものとして決定した。

請願第36号、日本の農業は、国際競争力がまだ十分とれていない状況なので、慎重にすべきではないか、また、この問題は、日本や地方経済に及ぼす重要な問題で、さらに研究すべきであるとの意見もあり、継続審査と決定した。

## 市政を問う

### 一般質問

Q

大間々地域に公認のグラウンドゴルフ場を

A 検討してつくることは可能だ

上岡 克己 議員



会員数373人、平均年齢69歳、就労率85・5%。

問 就業時間が制限されているが、臨時とか短期は、どれくらいの期間を言うのか。

民生部長 季節で考えている。仕事内容は、どのような分野が多いのか。

民生部長 公共事業33%、企業などの受注45%、一般

民生部長 平成21年度で、22%。

問 職種別ではどうか。

民生部長 屋内作業37・3%、除草・草刈り33・7%、剪定・大工など6・2%。

問 高齢者の生きがい対策をどう講じているのか。

民生部長 豊かな経験と四季を生かして、家庭と地域で、生活を健康で社会活動ができるよう進めている。

問 今年のバンクーバーオリンピックで有名になったカーリングを床の上でも気

### 次回定例会(予定)

8月31日(火)から

午前9:30~

皆さんの傍聴をお待ちしています。  
問い合わせ ☎ 76-1970

お詫びと訂正

前回発行の議会だより15号の「一般質問 市政を問う」の一部に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

18ページ新井巖雄議員の本文中訂正 2段目、都市建設部長発言中

誤 「6万円」  
正 「60万円」



一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



大澤 映男 議員

## Q 介護用車両購入費の助成は A 事業実施に向け早急に調整する

**問** 大規模校、笠懸小学校の今後の見通しとしてどのような考えを持っているか。  
**教育部長** 笠懸小学校は県下一の大規模校であり、5月1日現在、1077人。35学級で平成26年度には38学級になると予測している。教育委員会は、平成19年度に検討委員会を設置し、各方面とも協議を重ねて得た

結果として、12から18学級が適当であると一つの線を引いた。笠懸地区の児童数が2000人で推移することを考え、分離が適当であると方針を定めた。  
**市長** 教育委員会の意見は尊重したいと思う。地域や子どもたちの思いも考慮し結論を出したい。理想と現実のなかで仮に新設すると

軽に楽しめる「ユニカール」のようなニュースポーツが、取り入れられてきているが、その考えは。  
**教育部長** 高齢者が楽しみ、健康増進に寄与する活動は、取り入れていく。

者の意見を聞き、検討し、つくることは可能だ。ながめ公園の南側の渡良瀬川を望む市有地なら、土手の上の平らな土地で、3500㎡あるので、2コートは取れ、最適と考えている。  
**市長** 特に異論はない。条件を整えばゴーサインを出しても良いと思っている。  
**教育部長** 植栽や駐車場、トイレやベンチなどを合理的に配置すれば、良いと考えている。



▲グラウンドゴルフ

すれば、特例債や財政の関係も考慮するとタイムリミットは見えてくる。

**問** 「下肢障害と体幹機能障がい者の移動用車両の購入時の助成金制度」について。車両用リフトなどを購入するのは大変高価だと聞くが、市には助成制度があるのか。  
**民生部長** 介護用車両購入助成は行っていないが、社会福祉協議会で福祉車両の無料貸し出しを行っている。現在、県の事業として

介護車両の購入助成の実施をしていて、県で定めた一定の基準を満たした人を対象に、車椅子仕様などの本体価格を、標準価格の差額部分を一部助成として最高100万円とし、県と市で3分の1ずつを助成している。県内12市のうち、10市が実施しているが、みどり市は実施していない。

**問** 今後みどり市として助成する考えはあるのか。  
**市長** いつでも「トライしよう」という基本姿勢でいるので、事業実施に向けて早急に調整して行きたい。

**問** 市内の商工業者の現状をどのように把握しているか。  
**産業観光部長** 経営状況は

厳しいままと判断している。新たな制度は各機関と相談しながら対応したい。  
**問** 前回に取引先との交流事業に積極的に取り組むとの話だったがその後どうなったか。  
**産業観光部長** 表彰制度の準備を進めている。選出基準や贈呈の方法など要綱を整え、関連機関と協議して

今秋に実施に向け進めたい。



▲介護用車両

# Q ながめ公園の活性化は重要だ

## A 提言書を参考に検討

椎名 祐司 議員



**産業観光部長** ながめ公園活性化プロジェクトの提言書を参考に、ながめ公園の整備を順次行っていく予定で検討している。新高津戸橋の開通に伴い北駐車場の利用が増えたので、最初は、北口エントランス、トイレの整備等から着手したい。

**問** みどり市東町座間地区にある地域振興青年研修センターをペットと宿泊できるペンションとして大改修し、隣接地にドッグランを建設していくなど、市としてペット産業の取り組みを図る必要があると思うが。

**市長** 需要があると思えるので、地域振興という観点からも民間が行う前提で検討していきたいと思う。  
**問** 群馬DCの推進に向けて、ながめ公園の活性化は重要となってくると思う。昨年2月に出された、ながめ公園活性化に関する提言書は検討されているのか。

**問** 観光客のリピーター数を増やしていくため、市内にある観光施設共通の優待券の発行やスタンプラリーなどを行ってはどうか。

**産業観光部長** 現在、教育委員会では、富弘美術館や岩宿博物館などの教育施設5館の共通優待券を発行しているのので、サンレイク草木の入浴券などの観光施設も連携すると効果的であると思われる。スタンプラリーと合わせてワーキングチームで検討していきたい。  
**問** 市内各駅で乗り捨て可能なレンタサイクル事業を行う考えは。

**産業観光部長** 大間々駅、岩宿駅、サンレイク草木などの放置自転車を活用し、レンタサイクルを設置する方向で進めている。夏の暑い時期なので、各駅で日傘の貸し出しも検討している。  
**問** 県中部行政事務所では、赤城山麓におけるバス運行実験（赤城駅発着の循環バス）を行い、公共交通の整備を検討していくとしていますが市の対応は。

**産業観光部長** 循環バスの発着と赤城駅からの列車の空き時間を活用して、大間々の街中を散策してもらえそうな仕組みづくりを検討していきたい。  
**その他の質問** ○市の景観づくりについて



▲ながめ公園

○景観計画と景観条例の策定について

# Q 市道笠懸1298号線の改良は

## A 協議を本年度中に推進する

宮崎 武 議員



職員室に何らかの通報が無い場合は、警察に連絡が取りづらい部分がある。

**問** 改良版を導入し、より防犯効果を図ってほしい。

**教育長** 早期に検討する。

**問** 学校内の傷害保険の対応について現状はどうか。

**教育部長** 現在のスポーツ振興保険では、カバーできない部分も出ている。

**問** 今後、校舎内外において様々な事例を踏まえ、現

状以上の保険加入を要望する。

**教育長** 現在、検討中なので少しの猶予を頂きたい。

**宮崎** 公平公正感が持て子どもたちの安心安全に繋がる保険に加入することが大事。早期に対応を。

**問** 市道笠懸1298号線改良についての要望はどうなったのか確認したい。

**都市建設部長** 要望の件は、様々な検討をしているが、

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



坂本 正幸 議員

## Q 新たな歳入が見込めない A 知恵と汗をかきながら取り組む

**問** 数年後、大幅な歳入減が見込まれるなか「努力する・大胆な歳出カット・財政健全化に努める」など抽象的な表現に終始し具体的歳出削減計画が示されていない。改めて財源の見直しについて確認したい。6年後から削減が決定している

**答** 数年後、大幅な歳入減が見込まれるなか「努力する・大胆な歳出カット・財政健全化に努める」など抽象的な表現に終始し具体的歳出削減計画が示されていない。改めて財源の見直しについて確認したい。6年後から削減が決定している

**問** 数年後には1億円以上の減収が想定される。

**答** 数年後には1億円以上の減収が想定される。



▲草木ダム

**市長** 知恵を使いながら汗をかきながら取り組む。  
**坂本** 財政危機を乗り越えるため市長方針を明確に打ち出すことにより職員はついてくる。リーダーシップを発揮すべきだ。

一方通行は無理と判断した。ガードレールまたは、歩道の設置を主体に地権者たちとの協議を本年度中に推進する。

**宮崎** 最優先は、事故撲滅ということを念頭に推進してほしい。

**問** 死亡事故多発現場の対応はどうなっているのか。

**都市建設部長** クッションドラムを設置した。今後、線形を含め検討する。

**問** 現在までに、5名の尊い命が失われている現場。対応部署を明確化し特別チームを設置するなど、早

**期**に万全な検討体制を作れないのか。

**市長** 対応する責任部署を統一し明確化していく。

**宮崎** ともかく、みどり市としてのプライドを持って、県警や桐生署の主導だけではない早期の推進をお願いする。

**問** インスリン注射器の廃棄はどうなっているのか。

**民生部長** 現在は、ゴミに出せないことになっている。主治医に回収をする義務があるとの認識で推進している。

**問** 高崎市が推進している



▲クッションドラム

ような、どこの医療施設に持っていったても大丈夫な補助金などの施策はできないか。

**民生部長** 現状を再度確認し、今後の検討にしたい。

**競艇事業の見直しは。**

**競艇事業局長** 競艇事業にかかわらず公営競技について売り上げは減少している。競艇事業全般で約5億円の歳入がある。今後売り上げが減少傾向にあるというところは樂觀視できない状況にあるといえる。

**問** 市内企業の状況は。住民税について聞きたい。

**総務部長** 平成20年度1416社、平成21年度1396社であり20社の減であった。住民税において平成20年度23億2000万円、平成21年度見込みで22億5000万円、前年度比7000万円の減の見込み。

**問** 草木ダムなどの償却資産税は数年後1億1000万円の減。法人数、平成21年度前年比20社減。住民税、平成21年度見込み前年比7000万円減である。加えて交付税一本算定による10億円削減は避けて通れない。歳入減に見合った歳出計画を示すことは当然のこと、この状況をどうとらえているのか。今後の財政計画について聞きたい。

**総務部長** 税込納率の向上、10億円減収になるまでに計画的に経費の削減を図る。本年度から行政評価システムを活用し、予算の削減を計画的に行う。

**問** 大ナタを振った補助金の全面見直しによる成果は2000万円と聞いている。10数億円の税収見込みに加え物件費、維持補修費等、増加傾向で、今後の医療費、社会保障費の高騰は明らか。新たな歳入が見込めない経済状況。いつまでに何を削減するか具体策を示すべきでは。

# Q 行政改革の成果は

## A まだまだ努力や研究の余地がある

金子 實 議員



問 平成20年度までの行政改革進捗よく状況が公表されているが、その成果について市長の感想は。

市長 達成度は数字的には80%だが実感はない。目に見えないところもあり、まだまだ努力や研究の余地がある。

問 本市のまちづくり・行政改革は、スクラップアンドビルドを基本としている。事務事業の見直しの具体的事例と経費削減の成果は。

市長公室長 残念ながら具体的事例はない。総体的成果は平成17年度対比3億2368万円の歳出効果がある。主な成果は人件費の削減・消防団の統合・路線バスの見直し。収納率向上などで、平成20年度は2465万円の削減を図った。

問 平成22年度予算に反映されている補助金などの削減件数と削減額は。

市長公室長 審議会の答申対象件数は169件で、廃止26件・段階的廃止6件・統合8件、計83件を見直した。2045万円の削減額である。

問 正職員数・嘱託職員および臨時職員数の推移と人件費の削減額、本来職員が行うべき業務委託費の削減成果は。

総務部長 正職員は、平成18年度434人で人件費は35億1000万円、平成20年度422人で34億2000万円である。嘱託・臨時職員は平成18年度延べ217人で3億8900万円、平成20年度延べ350人で4億4800万円である。

# Q 清水新沼を里山公園に

## A 位置付けはあるが検討する

新井 巖雄 議員



問 合併後の庁舎および各施設の経常的経費を除く部署異動などに伴う修繕費・工事費の総額は。

総務部長 4年間で2億7000万円である。

金子 正職員は減っているが、臨時。嘱託職員および本来職員が行うべき指定管理者・民間業務委託費などを考えると全体の人件費は

増えているのではないかと。市民の理解は得られない。理念をもって行財政改革を進めるべきだ。

問 市民の憩いの場所や健康づくりの場所とするために、里山公園に指定できないか。

都市建設部長 マスタープランの中では公園ゾーンとして位置付けられているが、今後どう進めるのか。整備手法など、細かい部分の検討が必要だ。

産業観光部長 大きな社会課題としての循環型社会を形成するこの事業を継続するために、できる限りの支援をしたい。

問 菜の花畑の運営経費となつている国の補助金がない後削減されるのではないかと不安がある。市としての対応は。

生涯学習と公民館 生涯学習振興計画の策定が進められているが、生涯教育を進める場合に、社会教育のはたす役割は大きい。社会教育の拠点である公民館を、どう位置付けるのか。

教育長 社会教育の中核として位置付けられる公民館が、

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



鍋木 豊 議員

## A Q 地域手当の支給で問題解決を 自治会制度にでもなれば…

市内に2館と言う現状だ。公民館は市民の生涯学習環境の充実のための中核施設と位置付けられている。大間々町の公民館は早期に施設整備を行い、公民館としての環境を整えたい。

**問** 大間々町に公民館が整備されていないと言うことは、大間々町の人たちは笠懸町の人たちに比べ、社会教育について保障されていないことになる。この点をどう考えるか。

**教育長** できる限り早期に

施設整備を行えるよう調整を進めたい。

**市長** 公民館活動の恩恵にあずかれない格差が市内で生じるのなら、なんとかしなくてはならない。公民館に対する認識が旧町村での違いがあると感じている。先進的な笠懸町の公民館活動を参考に、その主旨が市全体に波及すれば良いと考える。皆さんの知恵も借りながら格差是正に取り組みたい。



▲菜の花畑（清水新沼周辺）

**問** 未病とはどのような状態をいうのか。

**民生部長** 病気とは言えないが健康でもない。手足の冷え、眠れない、疲れが溜まる、食欲がない、胃腸が弱り気味などの状態をいう。

**問** 現代人には未病が多い。市の職員の何%くらいが「自分は健康だ」と手が挙がると思うか。

**民生部長** 昨年11月に実施した「心身の健康チェックアンケート」で、情緒不安定の人23・6%、生活の不規則がある17・5%、躁鬱度の高い人16・8%のデータがある。

**市長** とらえ方に個人差があるかと思うが、病気とうまく付き合っている人を含めて健康というのであれば、

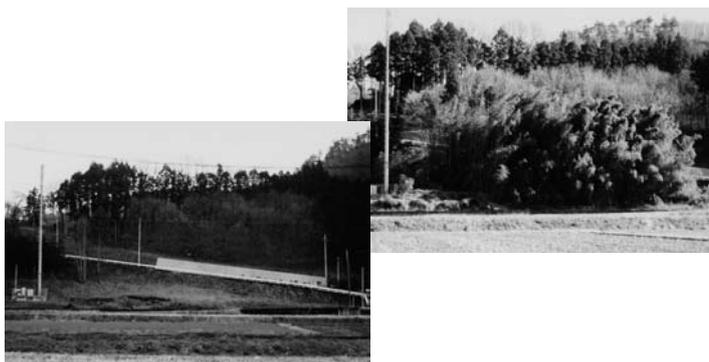
8割くらいは健康かなと思っっている。

**鍋木** 知らず知らずのうちに健康から未病、病気へと移っていく。高度経済成長の副産物の一つが病ではないかと思う。病気予防に目を向けた各種健康講座の開催を強く要望する。

**問** 逆ピラミッドの世の中になっている。本市の高齢者人口の推移、生産年齢人口の推移は。

**民生部長** 第4期高齢者保健福祉計画の中の数字であるが、平成26年度まで人口は若干の増とみている。平成22年度は1万1510人で21・7%の高齢化率、平成26年度になると1万2954人で24・3%となる。15歳から64歳までの生産年齢人口は3万3686人で63・6%、平成26年度になると3万2407人で60・9%に下がる。

**問** 地域が抱える問題は地域に住む人たちが一番良く分かっている。大間々町北部、東町の各区に「地域手当」なるものを出して地域の活性・経済効果につながるような施策をしてはどうか。



**市長** 自治会制度にでもなれば、あながち実現性が無いわけではない。

**問** 以前「竹」切りの提案をしたが叶わなかった。個人的に切ってみたが、周囲から感謝の言葉ばかりだ。防犯・不法投棄・交通安全上などの観点からも大変価値があったと確信した。市の取り組みとしてどうか。

**市長** 行政ができる範囲の協力はしていきたい。

# Q 非核平和都市宣言の啓蒙は

# A 地味でも継続できる活動を

常見 詔子 議員



総務部長 今はしていない。

問 非核平和都市宣言の文章を、庁舎などに掲示してあるか。

総務部長 決議文の掲示や立て看板、垂れ幕などはしていない。

問 被爆者見舞金制度があるが、市内の該当者は。

民生部長 被爆者健康手帳交付者は大間々町に2人。

問 毎年、同手帳のコピーを提示しているが安否確認だけで継続して見舞金の支給ができないか。

民生部長 要綱は毎年申請して9月に2万円の支給。検討したい。

問 第8回核不拡散条約(NPT)再検討会議が5月28日ニューヨークで開幕。

新日本婦人の会桐生支部の活動で、NPT再検討会議に向けて姉妹都市の市長あてに、活動への理解と協力を呼びかける手紙を送ったところ、イタリアのピエラ

市長から手書きの返信が届いたこと。この手紙を見た

亀山豊文桐生市長を始め桐生市議らも賛同、市職員ら374人分の署名協力が得られたとのこと。また桐生市では庁舎に垂れ幕を下げているが。

総務部長 職員の署名活動や平和の垂れ幕、立て看板などを検討したい。

# Q サンレイク草木をペット同伴宿泊施設にしている

# A いい提案

高草木 良江 議員



ペット産業ついて

問 本市も笠懸の天神山や大間々の要害山、東町は宝の山のようにドッグランの場があるが市長の見解を。

市長 みどり市全体がこういったものには適地である。現在、誘致を働き掛けている業者も、民間レベルでドッグラン整備の構想がある。

市長 以前は庁舎にスローガンが掲げてあった。継続することが大事。恒久平和の運動も恒久であるべき。地味であっても継続できる活動や標語の掲載、モニユメントとか考えていきたい。その他の質問

○笠懸小学校の新設分離  
平成21年12月議会以降の動きは



▲非核平和都市宣言

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



蓮 孝道 議員

## Q 公益団体の人事・情報公開は A 透明性の確保に気を使っていきたい

**問** 市内の公益団体に市職員  
の再就職はあるか。  
**総務部長** 合併前に一部で  
行われていた例もあるが、  
合併後については、社会福  
祉協議会に3名、笠懸商工  
会に2名、シルバー人材セ  
ンターに1名である。  
**問** どういった役職に就任  
し、どのくらいの賃金を得  
ているのか。  
**総務部長** 社会福祉協議会  
は支所長、商工会、シルバー  
人材センターは事務局長で  
あり、賃金は市嘱託職員と  
同程度の低廉なものである。  
**問** 再就職について、各団  
体と市がどういったやり取  
りを行い再就職が行われて  
いるのか。市からの斡旋が  
あるのか。  
**総務部長** 団体側からの要  
請にもとづき、合致を前提  
に退職職員にお願いをして  
いる。  
**市長** もとより意図すると  
ころでないが、そういう風  
に思われているならば残念  
だ。選考過程や基準を明確  
にし、賃金などについても  
法の下に明らかにする。  
**問** 私は有為の人材が定年  
後も公益に力を尽くすこと  
は否定しない。しかし市民  
目線に立てば、再就職まで

**市長** いい提案。新たなニ  
ーズを持ったお客様に来て  
いただけたらと思う。指定管  
理者が決定したら申し伝え  
たい。皆様方の意見を聞き、  
出来れば色々な可能性を探  
って行きたい。  
**問** 東町のドッグランの整  
備や、サンレイク草木をペ  
ット同伴宿泊施設にするな  
ど過疎債の活用は可能か。  
**市長** 仕組みをきちんと理  
解し、対応していきたい。  
**高草木** これを機に過疎地  
域の活性化に繋げてほしい。  
**小規模校対策について**  
**問** 福岡西小の統合問題に  
ついての考えは。  
**教育長** 必要に応じて広く  
地域の意見を聴くなどしつ  
つ協議し、課題を解決して  
いきたい。  
**市長** 保護者や地域の人の  
意見の合意形成が重要。  
子ども達にとって何が一番  
大事か、あるいは良好な教  
育環境とは何かということ  
が主眼になる。将来を見据  
えた協議で最善な方向性を  
出していきたい。必要とあ  
れば私も出席する気持ちで  
取り組んでいきたい。  
**問** 閉校後の跡地利用につ  
いてビジョンを聞きたい。  
**市長** まだここで示せない。  
神梅地区は民間の協力で  
地域が疲労しないよう  
施策は考えている。  
きちんと構想は持つて  
いる。  
**その他の質問**  
○ペットの斎場につ  
いて  
○観光ガイド養成につ  
いて  
○東町の幼・小・中学  
校の一貫教育の研究  
を早急に



▲福岡西小学校

○観光ポイントを結ぶパス  
ポートや優待券等の発行  
は。  
の過程は透明性が高いとは  
言えない。団体に公募制導  
入を依頼してはどうか。  
**総務部長** あくまで団体側  
で実施することになるが、  
市からも話をしていきたい。  
**問** 団体からの人事の依頼  
について文書で残し、情報  
公開対象とするべきではな  
いか。  
**市長** 公募制を含め採用方  
法については勉強をする。  
団体にはそのような意見も  
あると伝え、透明性の確保  
に気を使っていきたい。  
**その他の質問**  
○ファミリーサポートセン  
ターの利用状況  
○子育て応援クーポンにつ  
いて  
○子ども手当の活用につ  
いて

# Q 競艇事業環境変化への協議は

## A 5年経過で協議できる

伊藤 正雄 議員



問 契約書覚書の再認識について ①平成16年度から10年間自治体側は競艇事業を続ける、会社側は途中でも撤退できる。②この10年間の自治体側と会社の配分が記されている。

平成16年度委託時と平成21年度で、改革による数値を比較すると、経済建設委員会（4月21日）報告資料では、①当初の契約自治体取り分減額、②選手賞金減額、③平成20年度からの法定納付金の改訂、④その他で8億2300万円が会社側にも改革により自治体が潤

い始めている。公営ギャンブルは、地方財政に寄与することが目的である。覚書にも5年経過すれば環境の変化に協議ができる条項がある。対応状況を報告してほしい。

競艇事業局長 5年経過すれば協議ができる。平成16年度委託時より、全国施行者協議会による改革、法定納付金など改訂を踏まえ、公平委員会社側に交渉に入りたいと申し入れ書を出し、会社側と協議に応ずるとの回答を得ており、しっかりと取り組んでいく。

問 民間委託による当時の町の考え方は①基本了解事項にある3億円は純粋最低保障、②本場と南部は切り離す、③従来からの笠懸町分の確保、④委託会社のガラス張りの経理、⑤関東開発への環流は認めない、⑥経済が回復したら直営の対策、⑦基本的には税金を投

入しない。との姿勢で取り組んだが、今日執行部・議会・会社が人の異動もあり、覚書の考え方に違いが生じている。

特に場外南部については儲からないとの話の中で会社側は①赤字ならば補填、②撤退する場合の処理も補填を覚書で結び、後に4000万円自治体側へ最低保障がされた経過があるが、

平成18年度ポートネットワーク会社の決算を見ても、本場が4億1000万円黒字、南部

が3億5000万円の赤字、これが本場から南部に補填されているのではないか。これはおかしい。

市長 お互いに信頼関係の上に立つて、市民の利益になるよう施行していく。

# Q ペット産業の誘致場所は

## A 市の土地を中心に

杉山 英行 議員



問 誘致場所について「しゅうち」と発言しているが、個人の土地なのか、市の所有地なのか明確に。

市長 市の土地を中心に、個人の土地も入れて考えている。

杉山 調査報告書（企画提案書）が、まだ公開されて

いないので詳細な内容がわからないが、ペット医療施設・ホスピスの計画が今後具体化してくると思う。計画段階で施設本来の医療やホスピスケアの機能に加えて、ペットの正しい飼育方

法や相談のできる機能とペット愛好家や地域の人たち



▲桐生ボート

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



小内 信一 議員

## Q 藪塚IC付近に観光看板を A 増設を検討したい

これらに関しての学習指導のできる機能を持った施設にしておくことが必要と考える。また、現状では山林や農地などの場所にペットの捨て去りや放置で地域の人が怖く思いをし、農地を荒らし農作物や草花を食べたりして地域が困っている状況が多発している。加えて施設が出来る、と施設周辺にも同じように、ペットの捨て去りや放置が起きることが予想される。必要最低限のペットのポストを設置して引き取ることでも里親を見つけて飼育してもらおうことがペットのためになると思う。このことを事業者と協議して地域に受け入れられる施設の整備計画とすることが大変重要と考える。意見として申し述べておく。

トを設置して引き取ることでも里親を見つけて飼育をもらおうことがペットのためになると思う。このことを事業者と協議して地域に受け入れられる施設の整備計画とすることが大変重要と考える。意見として申し述べておく。



**問** 来春の北関東道の全面開通や、大型観光企画群馬DCを控え、太田藪塚ICからみどり市内へ誘客するための観光看板の設置は。  
**産業観光部長** 太田藪塚IC近くにはサンレイク草木、富弘美術館、小平の里の案内看板と、少し走った場所にもう1ヶ所ある。ICを降りてすぐの場所が一番良

いが、他の看板もいっぱいあり隠れてしまう。みどり市方面へ北上してもらおうにはどこに増設すれば良いか検討したい。  
**問** 今回のみどり市のDCは行政と民間が一体となり、観光客の誘致が大きな目標と思うが展開を聞きたい。  
**産業観光部長** 群馬DCに

つについては、民間団体のみどり市DC推進協議会、市役所内ではプロジェクトチームを立ち上げ、官民あげて周知徹底し、観光産業の売上げ増、受け入れ体制の整備を協議検討している。他には、大間々駅前に仮設の観光案内所を設置、みどり市ブランドの販売を予定。岩宿博物館では7月から9月の毎週日曜日に、黒曜石による肉切り体験や、古代料理研究会による試食販売の予定（要申込）観光施設間のバス運行、自転車、日傘の貸し出し、ボランティアガイド育成などを計画し、気運を高めていきたい。  
**問** 来年の本番に向け県外へのPR活動が重要と思う。市長の市内観光ガイド付き名刺でPRは大変良いと思う。市長一人では全国を巡るのは大変だ。職員、各種団体役員、市民で県外に向く人に観光宣伝への協力を頼んでは。



▲古代料理

- その他の質問
- わたらせ渓谷鐵道と東町の観光産業について
- 生活保護家庭について
- ケースワーカーの業務について
- 介護認定審査会について

# Q 企業誘致対策と可能性は

## A 誘致に向けて尽力

古田島 和茂 議員



**問** 企業立地促進条例を設け企業誘致に本腰を入れるようだが、企業流出が顕著ななか、対策と可能性は。  
**産業観光部長** 庁内では企業誘致検討委員会を設け検討してきた。現状、受け皿としての工業団地は、未整備であり、方策は脆弱であることは認識する。都市計画マスタープランが作成され企業誘致ゾーンが示されたなか、市の方針と現況との整合性を取り、誘致に向けて尽力する。可能性という点では市内南部、北部と条件が異なるが地域に合った企業の誘致は可能と考え

**問** 空き店舗、空き工場の調整の展開は。  
**産業観光部長** 利用者の募集も考え、ホームページでのPR、ぐんまちゃん家にもお願いする。企業データベースにも情報提供し、この面からも誘致したい。今後は、積極的に仕掛けていく、企業訪問を手がけ情報収集を始める。  
**問** 地域に合った、雇用の受け皿としてのペット産業あるいは、不足する特別養護老人ホームの誘致などに期待するが。  
**市長** みどり市の特徴としてペット産業の識見を高めてきた。大事に展開し皆様協力のもと、構築する。他の部門でも様々な観点より産業発展の施策を行っている。

**問** 指定管理者制度は意義あるものか。  
**総務部長** 地域貢献、管理

経費削減ということでは有効な手段である。  
**問** 次年度管理契約の切れ目があるが再契約か公募とするのか。  
**産業観光部長** 公募する場合と再契約する場合がある。選択理由として、その施設

を取り巻く環境・経緯・実績を勘案しての判断ができる。また現在、市で管理する黒坂石バンガローテント村も次年度指定管理として運営していきたい。  
**古田島** 他の施設においても派遣などへの業務委託が多く見られる。今後歳入減が予想されるなか、経費節約の観点からも市は管理方針の工夫をすべきである。



▲黒坂石バンガローテント村

# Q サンレイク草木、今後借入金の手配は

## A 民業圧迫から大幅改修はできない

原田 好雄 議員



**問** サンレイク草木を指定管理者制度に移行させるために、一般公共施設としての設置条例への改正案が出

は、一般会計の観光施設管理費で計上する予定。指定管理者を導入した他の施設でも、経営悪化に苦しんでいて、減価償却費の概念のない一般会計に移行し、赤字回避の方向だ。サンレイク草木は借入金がなく、企業債の償還も終わっている。こうした点を考慮すると他の観光施設と同等にとらえ、一般会計へ移行することが良い方法と考える。

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。





東町 みとも  
小林 美智

## 子供たちの未来のために

私は、2人の小学生の子を持つ父親であり、現在、あずま小学校のPTA会長を務めております。

花輪・泉・沢入の3小学校が統合し、創立したあずま小学校。今年10周年を迎え、秋には記念行事を行う予定です。児童数は少ないですが、東町の豊かな自然に囲まれ、子どもたちは笑顔で学校生活を送っています。子どもたちの明るい笑顔が消えることのないようにすることが、私たち大人の役目だと思います。無限の可能性を持ったみどり市の子どもたちが未来に向かって飛躍できるように、また安心して楽しい生活が送れるようにこれからも市政に期待します。



笠懸町  
今井 君枝

## 地域の情報を発信

笠懸町に住んで30年、町との関わりが殆どなかった私が、「Webタイムス笠懸」の一員となりました。

これは1949年1月から527号を配した「笠懸公民タイムス」が、財政を理由に2006年3月廃刊となったことを惜しみ、その編集委員などが同年12月に立ち上げたインターネット新聞です。住民視点で地方自治や住民活動・意見を掲載、単なる伝言版ではなかった「笠懸公民タイムス」の精神を受け継いで行きたい。まだ知名度も低く、アクセス数も伸び悩むジャンルをかかえながらも、真摯に向き合う仲間たち。印刷版も公共施設等に毎月配付しています。ご一読下さい。



大間々町  
高瀬 登代子

## 幸せな日々

私が前橋市（旧大胡町）から嫁いで早いもので18年になります。みどり市は車でちよつと走れば、山あり川あり：緑、豊かな絶景が広がります。東京までも車で2時間弱で行くことができ、とても便利で住みやすい街です。また、伝統行事である「大間々祇園まつり」では今年復活した「常夜燈」も加わり一段と賑やかになることでしょう。結婚して13年目にしようやく子どもを授かることができ、今では2児の母親。若いママさんのお友達もたくさんでき、市の子育て支援センターやお母さんといっしょ教室など、いろいろなイベントにも参加させてもらい、大変ながらも充実した日々を過ごしています。

## 編集後記

みどり市が誕生して4年経ちました。合併時43人いた議員も、3年前の選挙から22人になり新たな議会が始まりました。議会傍聴した人から「挙手による採決は、分かりにくいのでは」という意見を聞きます。議場にいる私も他の議員が賛成か反対か分からないことが多々あります。全員挙手でない時「賛成多数につき可決」では何人が反対しているのかさえ分からない時もあります。

意見を伝えることもできるのです。「住民こそ主人公」「開かれた議会」に向かうためには、市民の皆様にも考えていただければと思います。  
(常見詔子)

### 寄付行為の禁止

議員はお祭りのときなどにお金を寄付したり、お酒などを届けることを禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。

### 編集委員

委員長	宮崎 武
副委員長	蓮 孝道
委員	上岡 克己
委員	山口 慶一
委員	常見 詔子
委員	新井 巖雄
委員	小内 信一
委員	楠木 豊